令和４年２月２日 第３号

なかいずみ学府だより

発行：なかいずみ学府事務局

なかいずみ学府教育目標（磐田第一中学校教育目標）

志をもち　しなやかに　たくましく生き抜く生徒の育成

～小中一貫教育でレジリエンス育成～

令和３年度のなかいずみ学府では、今年度からレジリエンスの育成を目標の一つに掲げ小中一貫教育に取り組んでいます。レジリエンスとは、困難な問題、危機的な状況、ストレスに遭遇しても立ち直ることができる心のしなやかさ、復元力のことです。これまで学府で取り組んできた「友達や周りの人とつながる」は、レジリエンスを高める効果があると言われています。今年度の小学生同士の交流は、感染予防との両立を図るためオンラインでの実施となりましたが、子供たちの感想からは互いの「つながり」を強く感じたことが読み取れました。今後も、このような場を増やし、なかいずみ学府の子供たちの「レジリエンス」をさらに育んでいきたいと思います。

小５・外国語科オンライン交流（外国語科教育部）

磐田中部小学校と磐田西小学校の５、６年生の外国語科の授業は、一人の外国語専科教員が両校を担当しています。その強みを生かして、外国語科の学習の充実を進めていますが、今回は、５年生の外国語科の授業でオンライン交流を行いました。今までに学習した“Can you play～？”を使って、お互い学級担任に質問したり、自分のクラスの担任を紹介したりする活動をとおして人とつながることの楽しさを感じていました。

≪小学５年生の感想≫

・初めてのリモートで、西小の友達と授業をやってとても楽しかったです。
・西小の授業や様子がなんとなく分かりました。西小も楽しそうでした。
・次に交流をする機会があったら、自己紹介をしたいし、直接会って話したいです。
・磐田中部小の友達と先生と英語でつながることができてうれしかったです。
・本当は、観音山でも一緒に活動する予定だったけど、コロナで会えなくて残念です。

小３・オンライン交流(総合・キャリア教育部)

12 月 21 日、磐田中部小学校と磐田西小学校の３年生の児童が、総合的な学習の時間でオンライン交流をしました。これは、なかいずみ学府の「総合・キャリア教育部」の中で、コロナ禍において、何か学校同士の交流ができないかと考え、実現した授業です。「総合的な学習の時間」で学習した磐田の特産物や自慢の人などについて、画用紙にまとめた新聞を示しながら発表したり、クイズを出し合ったりしました。オンラインでの交流でしたが、学府の子供同士の「つながり」が深まるよい機会となりました。

グループごとに、社会科見学で、見たり聞いたりしたことを発表しました。

学習用端末である iPad を使って、小学校３年生同士で、初めてのオンライン交流をしました。

≪小学３年生の感想≫

・西小の友達と普段一緒に勉強することがなかったので、楽しかった。
・学習したことを、教えてあげられたので良かった。
・発表は緊張したけれど、また一緒に勉強をしたいと思った。

～令和３年度・第３回なかいずみ学府合同研修会～

10 月 27 日、第３回なかいずみ学府合同研修会を行いました。今回は、磐田中部小の授業を参観し、８つの教育部会に分かれて、学府の取組をどう進めていくか話し合いました。

≪５年生の社会科の授業の様子≫　学習用端末を活用しながら、日本の工業について話し合いました。

≪学府教育部会≫　健康体力部では、レジリエンスを高めていく手立てについて話し合いました。